

# 博士課程教育リーディングプログラム 平成24年度プログラム実施状況報告書

採択年度	平成24年度		
申請大学名	東京大学	申請大学長名	濱田 純一
申請類型	複合領域型（情報）	プログラム責任者名	萩谷 昌己
整理番号	K01	プログラムコーディネーター名	國吉 康夫
プログラム名	ソーシャルICT グローバル・クリエイティブリーダー育成プログラム		

## <プログラム進捗状況概要>

### 1. プログラムの目的・大学の改革構想

本プログラムでは、ビッグデータ、複雑システム、ヒューマンシステムの先端ICTを基軸とし、複数専門分野を統合して、社会の喫緊の課題を解決し、あるいは新たな価値をもたらす知識社会経済システムを創造的にデザインし、社会イノベーションを先導するトップリーダーとチームを育成することを目的とする。これに向けて、複数の専門と課題にまたがったオープンかつ統合的なシステムデザインの能力を、グローバルデザインワークショップ、社会イノベーションプロジェクト実践、密着多元評価により育成すると共に、その基盤を共通必修科目群、海外・国内インターンシップや「武者修行」、実践英語教育、各専門分野における専門基礎・実践力教育により強化する。学生指導には、対象とする複数専門分野および課題に対応した、学内9部局16専攻と国内外20以上の学外機関の専門家が協力する。

### 2. プログラムの進捗状況

平成24年度は、(1) 運営体制構築、(2) 教育環境整備、(3) コースワーク開発、(4) 対外発信活動開始、(5) 学生募集・選抜、を計画通り実施した。

(1) 関係16専攻が参加する運営協議会（6回開催）、企画戦略室、事務局、各機構、等主要組織を発足始動した。特任教員および事務局員を雇用した。また、外部評価助言委員会を設置し、評価助言を受けてプログラム推進の参考にした。

(2) 遠隔講義用設備（本郷および駒場キャンパス）の導入、各分野専門力強化教材の整備、開発、等の教育環境整備を実施した。

(3) 学外講師の講義10科目等とグローバルデザインワークショップ（シンポジウム等含め8件）と実践英語演習を試行し、カリキュラムを構築した。

(4) 公開シンポジウム開催、パンフレット作成、学生募集説明会開催、公式Webサイトの構築・公開などを実施した。

(5) 1年次の学生募集および選抜を予定通り実施した。また、教育コンテンツ構築推進のため、RA、TAを予定通り採用し活用した。また、ワークショップ構築に参加したRAが博士課程教育リーディングプログラムフォーラム2012学生フォーラム優秀賞を受賞した。